

# 好いとあ!

Readers Voice  
読者の広場

# 福津

読者の声を中心に、みんなと広報・マーケティング係で作る交流コーナーです。広報ふくつの感想はもちろん、市政へのご意見、ふるさと福津市への思いや日々の生活のこと、市内の出来事のリポートなどを掲載していければと考えています。皆さんの声をお寄せください。

## 街角 カメラリポート

このコーナーでは読者の皆さんから寄せられた、市内の出来事や旬の話題を写真とともにお届けします。

東福岡駅前を通る県道97号線の前に東屋が目印の櫻公園があります。東福岡に住んでいる大嶋文彦さんは、この公園の道路沿いのよう壁に100m以上にわたり、芝桜を植えて、道行く人を和ませています。

大嶋さんは以前、通勤途中に通る公園の風景が殺風景だと感じていました。もともと土や植物に触れることが好きな大嶋さん。定年後に奥さんと家庭園芸を楽しむ中で「櫻



▲春になると櫻公園のよう壁が芝桜で彩られます

公園を手入れして皆さんに喜んでもらえたら」と思い立ち、関係者の承諾を得て平成20年から芝桜を植え始めました。独学で花の勉強をして花壇を整備。やがて平成24年頃から現在のように櫻公園は美しくなりました。美しくなった櫻公園は自治会や子ども会の広報紙を飾るようになり、地域のイベント会場としても活用されています。「地域の皆さんに喜んでもらいたい」という大嶋さんの夢が花開いたのです。

大嶋さんは東福岡10区の「さくら公園」にも花壇を作り、春はスイセンや菜の花、芝桜、夏はマツバボタン、秋は彼岸花など四季折々の花を植えています。公園整備の体力作りとして、毎朝ウォーキングをしながらごみを拾っているそうです。「今後みんなの公園を花々で楽しんでもらいたい」と日焼けした優しい笑顔が輝いていました。(N・Sさん/中央)

## ふくつミニバスの運行を改善してほしい

ミニバスの交通違反について気になっています。特に人目の少ない勝浦線では信号無視を何度か目にしてますし、速度超過も日常茶飯事だと思っています。元々時刻表について無理のある時間設定になっていると思います。市としてはどのようにお考えでしょうか。速度超過などは時刻表を改善されない限り続くと思いますが、運行の依頼先にこの危険性や交通違反についてはどのようにお話しされ、どのように返答もらっているのでしょうか。事故につながる命に関わることですので、返答をお願いします。

## 広報7月15号の感想



今年の夏は福津で遊ぼう。今年一はとても良い企画ですね。良いところをたくさん紹介しています。私は全部楽しんでいますが、新しく移住してきた人たちにも楽しんでもらいたいものです。海岸にある史跡の見学、野草・野鳥観察、万葉歌碑巡りも面白いでしょう。都会にはない良いところがたくさんあるこの福津市が好きです。(チヨチャンのバーバさん/星ヶ丘/78歳)

帰省や旅行を取り止めた人もいるのではないのでしょうか。市内で過ごすことが増える中、皆さんに福津で楽しんでほしいと思います。夏のお勧めの場所を紹介しました。この記事を知ってほしいとの願いも込めています。チヨチャンのバーバさんのお便りにもあるように、記事で紹介したもの以外にも、市内にはさまざまな史跡や多様な生き物など、都会ではなかなか出会えない魅力がたくさんあります。豊かな自然があるからこそ体験できることもあります。このようなときだからこそ、身近なところに目を向けて「地域の良さ」を多くの人に知ってほしいと願っています。

## す。(匿名希望さん)

ふくつミニバスの運転マナーで不快な思いをさせてしまい申し訳ありません。ふくつミニバスの運転マナーなどに関して、多くのご意見をいただいております。その都度、運行事業者に改善するよう指導しています。ご指摘の勝浦線の時刻表については平成26年度以来改正を行っておらず、

現在の道路状況に対し、非常にタイトな路線となっております。ふくつミニバスは来年度4月に全路線の見直しを予定しており、それに合わせてタイムな時間設定も解消したいと考えています。改善を重ねていきますので、今後もお気付きの点などがございましたら市都市管理課 ☎62・5036までお申し付けください。

## お便り・投稿大募集

「好いとあ!福津」は皆さんと一緒に作るページです。広報紙の感想などがあれば17ページの市まちづくり推進室宛てのがきやメールなどで受け付けています。街角カメラリポートは、記事を写真と一緒に市まちづくり推進室宛てに郵送またはメールで投稿

## 男女がともに支え合う家事・育児

国が公表している統計によると、共働き世帯数は年々増加しています。共働き世帯が心配や不安に感じることの一つに、家事や育児の時間がなかなか取れないことが挙げられます。仕事量の増加などによって、帰宅時間が遅くなれば、それだけ家事や育児の時間を十分に取ることが難しくなります。

そのようなことを見越した上で、夫婦間で家事や育児の役割分担を十分に話し合っておかなければ、どちらか一方だけに負担が片寄ってしまう

してください。投稿記事は500文字程度で作成し、写真は郵送の場合は印刷したものを、メールの場合は2MB以上のJPEGデータを送付してください。ただし、送信データが10MBを超えると受信できないことがありますのでご注意ください。お送りいただいた内容は、紙面の都合で加筆、修正、短

縮する場合があります。また、応募多数の場合は選考しますので、掲載できないこともあります。原稿や写真は返却しませんのでご了承ください。匿名を希望する場合は、その旨を明記してください。皆さんの声をお待ちしています。受付、問い合わせ 市まちづくり推進室 ☎43・8113、メール info@city.fukuoka.jp

ことも考えられます。場合によっては、負担増が原因で体調不良になったり、家庭不和になったりする夫婦が出て来るといった状況ではなくなっているのです。

そのようなことから、夫婦がともに支え合い、協力し合う姿勢がとても重要です。市では、仕事と家庭の両立(ワーク・ライフ・バランス)などを実現するため、対話を通じてお互いの立場の理解を深め、家事や育児を構築するための取り組みを考えています。

そこで、良好な夫婦関係を育み、よりよい子育て環境づくりを目的とした「夫婦会議」講座を開催します。講座は全2回で、第1回目の内容は、夫婦会議を実際に始める前の事前学習。第2回目には夫婦会議を実際に体験します。夫婦会議を体験することで、夫婦や家族のあり方を考えるきっかけになります。また、お互いの価値観の違いを尊重し、納得のいく結論を導き出していく「対話」を行う機会になると考えています。詳しくは、14ページに掲載している講座情報をご覧ください。問い合わせ 市男女共同参画推進室 ☎43・8116

# 男女がともに歩むまち

性別に関わらず、一人一人が輝ける社会を目指す福津市。このコーナーでは、市や市民の「男女がともに歩む」取り組みを紹介します。



▲夫婦会議講座の講師を務める、仲むつまじい長廣さんご家族